

七高SSH通信

R3・3・19
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第14号

2030年の能登の人口を推定する

3月3日（水）1年生の探究Iで行っている「2030年の能登の人口の推定」についての各クラス代表5グループの発表会を行いました。これは国勢調査の長期統計の結果をもとに、2030年の能登の人口の推定を行うユニットです。1月に行った事前学習では、現在の能登の人口が19万人であり、石川県の17%だと知り、驚いていました。

発表会では、各グループがそれぞれ工夫した方法で推定した人口を発表しました。生徒たちは、実際に、自分の考えで推定することで、本当に減っていているということを実感しました。

○班によって人口推定の方法が少しずつ違っていたので聞いていて面白かった。
○着目するところが、各班によって違ったり、同じような方法でも値が全然違ってくるのが不思議に思った。

○クラスではなかった説明の仕方があって、計算方法の理解がより深まりよかった。
○他の班は、より正確に求められるような式を立てて工夫していて説得力を感じた。

生徒の感想



聴衆は、使用教室の生徒と各クラス代表グループ生徒

